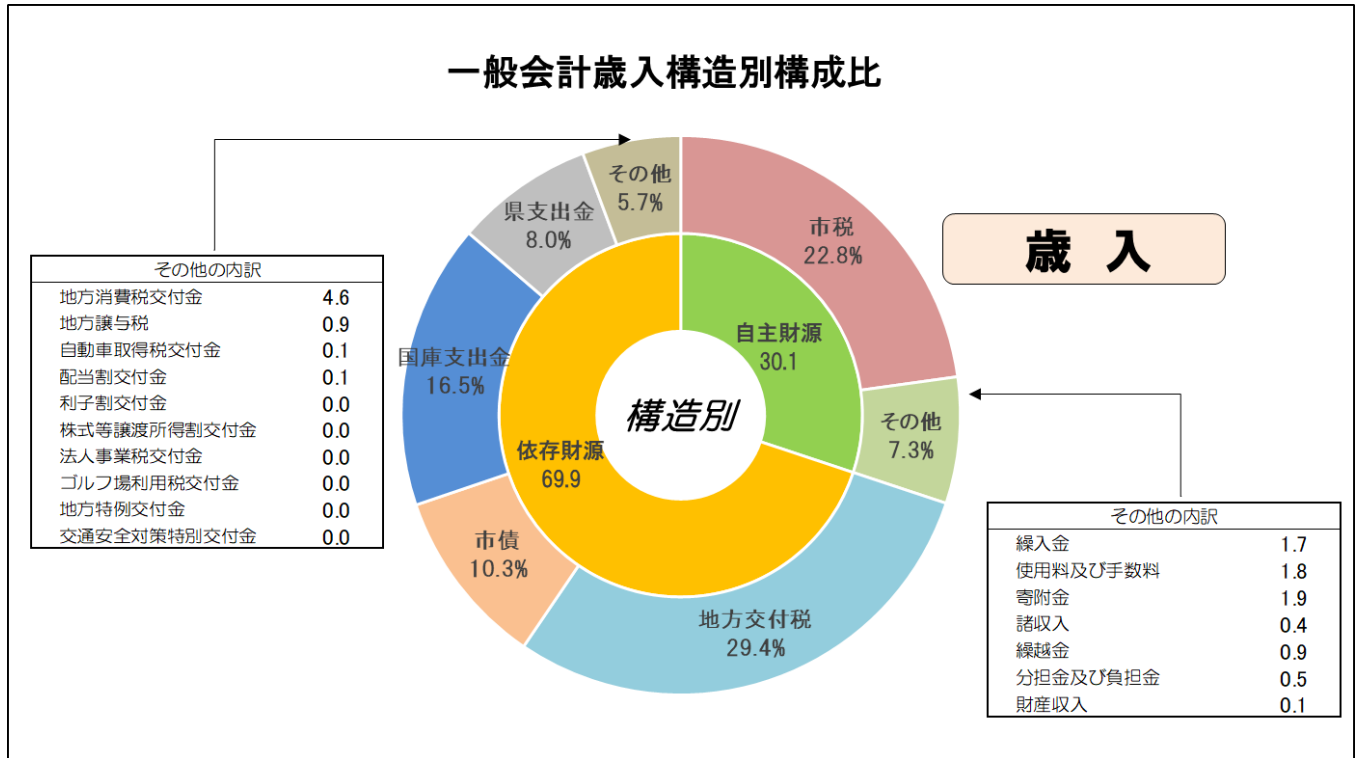


令和２年度 人吉市一般会計当初予算概要

令和２年度の一般会計当初予算は、１５８億９，０４４万３千円で、前年度当初予算と比較すると約６億５，０００万円の減となりました。以下、概要についてお知らせします。

1 歳入



項目	予算額（千円）	構成比（％）
市税	3,620,805	22.8
分担金及び負担金	77,009	0.5
使用料及び手数料	284,615	1.8
財産収入	12,004	0.1
寄附金	300,003	1.9
繰入金	277,518	1.7
繰越金	150,000	0.9
諸収入	65,958	0.4
計	4,787,912	30.1

項目	予算額（千円）	構成比（％）
地方譲与税	146,458	0.9
利子割交付金	4,000	0.0
配当割交付金	9,000	0.1
株式等譲渡所得割交付金	4,000	0.0
法人事業税交付金	1	0.0
地方消費税交付金	722,000	4.6
ゴルフ場利用税交付金	800	0.0
自動車取得税交付金	10,966	0.1
地方特例交付金	6,000	0.0
地方交付税	4,670,000	29.4
交通安全対策特別交付金	3,446	0.0
国庫支出金	2,623,713	16.5
県支出金	1,273,947	8.0
市債	1,628,200	10.3
計	11,102,531	69.9

歳入合計	15,890,443	100.0
------	------------	-------

市税について、税制改正で法人市民税の税率が引き下げられ、約５，３００万円の減額となりましたが、太陽光発電設備の伸びを始めとした固定資産税が増加傾向にあり、全体で約３，３００万円の減額となっています。

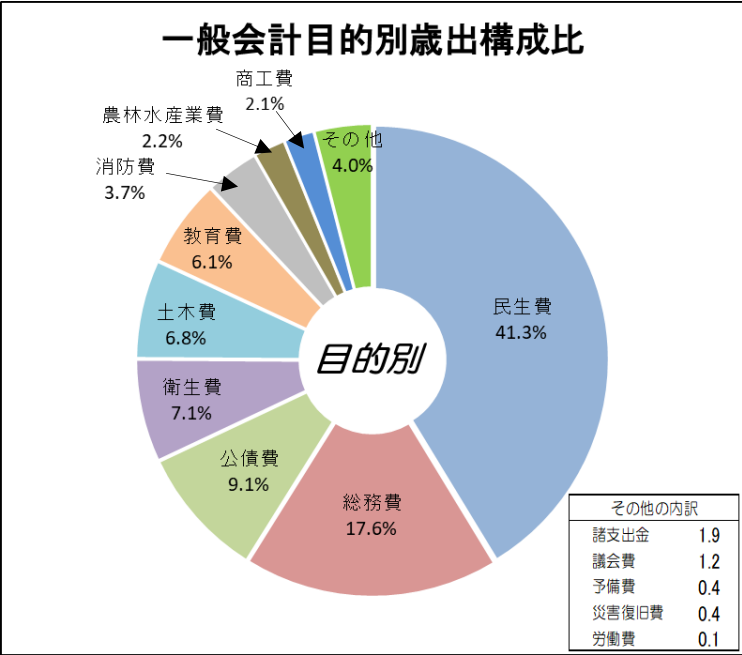
地方消費税交付金は、消費税が８％から１０％に改正され、５，０００万円の増額となっています。

地方交付税は、法人市民税の税率引き下げの減額分が普通交付税に振り替えられ、４，０００万円の増額となっています。

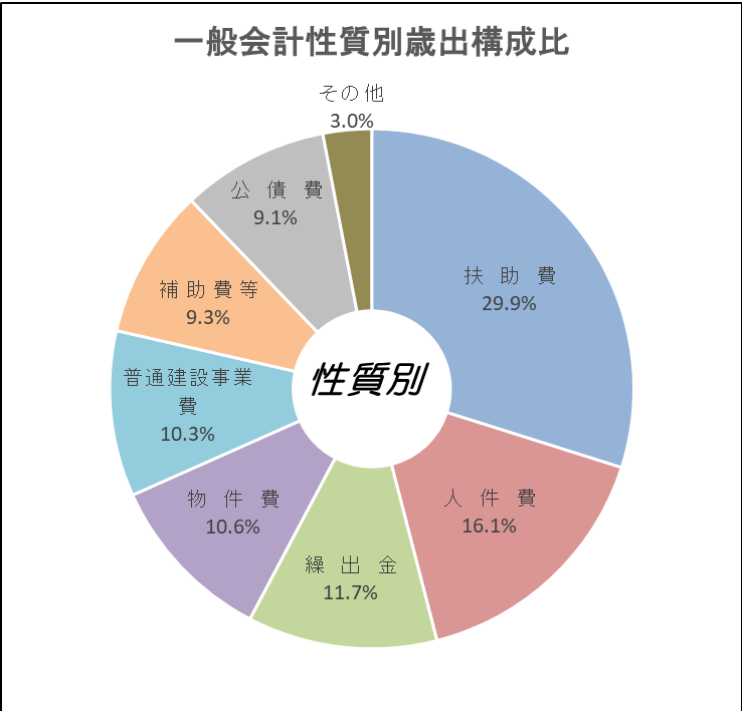
分担金や負担金は、消費税増税で保育料が無償化され、保護者負担金などが約5,700万円の減額となっています。

市債は、市庁舎建設事業の本体工事に伴う支払割合の減で約2億5,900万円の減額となっています。

2 歳 出



目的別	予算額（千円）	構成比(%)
議会費	185,193	1.2
総務費	2,799,197	17.6
民生費	6,569,041	41.3
衛生費	1,130,122	7.1
労働費	15,482	0.1
農林水産業費	350,320	2.2
商工費	342,468	2.1
土木費	1,076,738	6.8
消防費	594,930	3.7
教育費	969,933	6.1
災害復旧費	59,488	0.4
公債費	1,439,085	9.1
諸支出金	300,128	1.9
予備費	58,318	0.4
歳出合計	15,890,443	100.0



性質名	予算額（千円）	構成比(%)
人 件 費	2,552,927	16.1
物 件 費	1,677,119	10.6
維持補修費	40,846	0.3
扶 助 費	4,755,827	29.9
補 助 費 等	1,484,906	9.3
普通建設事業費	1,655,898	10.3
災害復旧事業費	58,841	0.4
失業対策事業費	0	0.0
公 債 費	1,439,084	9.1
積 立 金	300,127	1.9
投資及び出資金	1	0.0
貸 付 金	0	0.0
繰 出 金	1,866,549	11.7
予 備 費	58,318	0.4
合 計	15,890,443	100.0

総務費は、行財政健全化計画による職員給与費や選挙費の減で、約2億1,900万円の減額となっています。

土木費は、スマートインターチェンジ整備事業の完了や投資的経費の減で、約2億8,600万円の減額となっています。

3 主な事業

市庁舎建設事業

9億6,724万5千円

新市庁舎本体建設工事のほか、西間別館改修工事などを行います。



老朽危険空き家等除却促進事業（補助金） 300万円

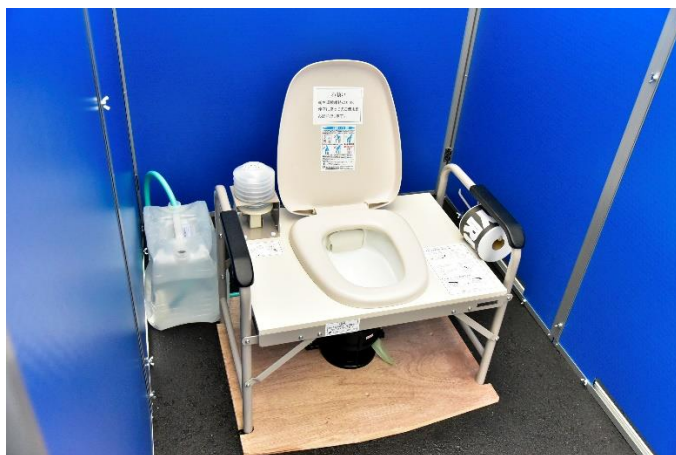
市民生活の安全・安心と生活環境の保全・改善を目的として、解体を行う建物の所有者などにその費用の一部を補助する事業を始めます。

マンホールトイレ整備事業

1,252万9千円

下水道管路にあるマンホールの上に簡易トイレ設備を設け、災害時に使用します。

令和2年度は人吉東小に整備予定です。



4 令和2年度一般会計予算の主な使い道

		事業名	予算額
令和2年度 の 主 な 事 業	民生費	子ども・子育て新支援事業	17億 5,086万円
		障がい者（児）の自立支援給付費	9億 3,743万 1千円
		介護保険特別会計繰出金	6億 6,376万円
		熊本県後期高齢者医療広域連合負担金	4億 9,731万 5千円
		国民健康保険事業特別会計繰出金	3億 2,415万 6千円
	総務費	市庁舎建設事業	9億 6,724万 5千円
		古都人吉応援団寄附事業	1億 7,548万 9千円
		カルチャーパレス施設設備改修工事	1,738万 4千円
		国勢調査事業	1,462万円
		川上哲治生誕100年記念事業	500万円
		老朽危険空き家等除却促進事業（補助金）	300万円
	衛生費	人吉球磨広域行政組合負担金（し尿・ごみ処理施設・葬祭場）	5億 7,058万円
		予防接種事業	8,532万 4千円
		健康増進事業（市民健診）	5,379万 7千円
	土木費	人吉球磨広域行政組合関連事業（赤池水無第2号線道路改良事業）	1,785万 5千円
		都市計画マスタープラン策定業務委託	568万 5千円
		危険ブロック塀等安全確保支援事業	120万円
	教育費	学校給食費助成金	2,341万 7千円
		小学校教科書改訂に要する経費	2,276万 5千円
		学校給食センター施設設備改修工事	1,006万円
	消防費	人吉下球磨消防組合負担金	4億 6,957万 4千円
		マンホールトイレ整備事業	1,252万 9千円
		球磨川水系防災・減災ソフト対策事業	1,018万 3千円
	農林水産業費	多面的機能支払交付金事業（負担金）	4,593万 2千円
		森林環境整備総合事業	1,910万 7千円
		市有林整備事業（下刈・間伐）	1,787万 1千円
		農業施設整備事業（単独事業）	492万円
	商工費	人吉しごとサポートセンター運営事業	2,642万 7千円
		まち・ひと・しごと総合交流館管理事業	2,213万 7千円
		IT企業等協創促進業務委託	600万円
	労働費	シルバー人材センター運営事業	1,352万円

5 地方消費税引き上げ分の使途状況

令和元年10月1日から消費税率（国・地方）が8%から10%に引き上げられました。これは、今後も増加が見込まれる社会保障経費の財源確保のためとされており、その増収分については社会保障施策に要する経費（事務費や人件費等を除く）に充てることとなっています。

令和2年度当初予算における使途状況は次のとおりとなっています。

事業区分		事業費	国・県支出金	その他	一般財源	うち地方消費税 交付金(社会保 障財源分)
社会福祉	障がい者福祉	1,132,478	797,816	21,070	313,592	31,251
	高齢者福祉	168,626	4,997	19,220	144,409	14,391
	児童福祉	2,391,461	1,686,646	32,079	672,736	67,041
	母子福祉	242,843	84,876	2	157,965	15,742
	生活保護	680,199	513,408	2	166,789	16,621
	その他	74,487	4,753	2,606	67,128	6,689
	計	4,690,094	3,092,496	74,979	1,522,619	151,735
社会保険	国保	324,156	178,019	0	146,137	14,563
	介護	663,760	31,660	0	632,100	62,992
	計	987,916	209,679	0	778,237	77,555
保健衛生	感染症予防	85,324	1,377	0	83,947	8,366
	高齢者医療	650,588	112,558	0	538,030	53,617
	成人保健	65,031	2,596	5,000	57,435	5,723
	母子保健	42,427	8,886	348	33,193	3,308
	医療施策	7,866	0	0	7,866	784
	計	851,236	125,417	5,348	720,471	71,798
総 計		6,529,246	3,427,592	80,327	3,021,327	301,088

*各事業の一般財源割合に応じて充当します。